

賃金制度設計支援君 V1

1. 賃金制度設計支援君 V1 にできること

世に広く普及している 7 等級制の人事賃金制度が簡単且つ事由に設計できる EXCEL ファイルです。

- 特徴は
- ① Excel が分かれば、誰でも使用できる
 - ② 最初の 11 ページのマニュアルを実行すれば、賃金制度の設計ができる
 - ③ 既発売の「賃金プロット君 V1」で設計結果をプロット化し、目で見ることができる

この賃金制度設計支援君 V1 は、複雑な賃金制度設計手順を定式化したプログラムです。EXCEL で作成されており、所定のシートに設計データを入力し、[設計モデル作成]、[等級・設計モデルプロット]のボタンを押せば、誰でも簡単に賃金制度の設計確認ができるようにしてあります。(EXCEL VBA という EXCEL 組込み言語を使用)

主な機能は次の通りです。

- (1) 等級制度の定義と評価による昇給額を設定し、昇給・昇格による賃金上昇の仕組みを構築する。
- (2) 賃金体系を設定し、基本給（本給）と職種別に設定できる諸手当により賃金水準を設定する。
- (3) 目標となる等級ごとの初号賃金や実在者賃金との比較をシート上で行い妥当性をチェックする。
- (4) 賃金推移を等級別所定内賃金モデル賃金表や成績別所定内モデル賃金表で提供する。
- (5) 上記の等級および成績別賃金推移の状況を賃金プロット君 V1 に受け渡し図示する。

賃金水準は業種、地域により異なります。設計に当たっては、組織の置かれている経済的な環境に配慮するとともに、組織内の固有の問題にも対応する必要があります。これらの対応について賃金プロット君 V1 と連携することにより、必要かつ十分な支援を提供できます。

なお、これらのプログラムは EXCEL の次のバージョンで、OS は Windows 8 で稼働を確認しています。

- (1) Excel 97-2003
- (2) Excel 2010
- (3) Excel 2013

※注意点 Excel でマクロ (EXCEL VBA) を使用していますので、使用機のセキュリティレベルをマクロが使用可能な状態にすることが必要です。

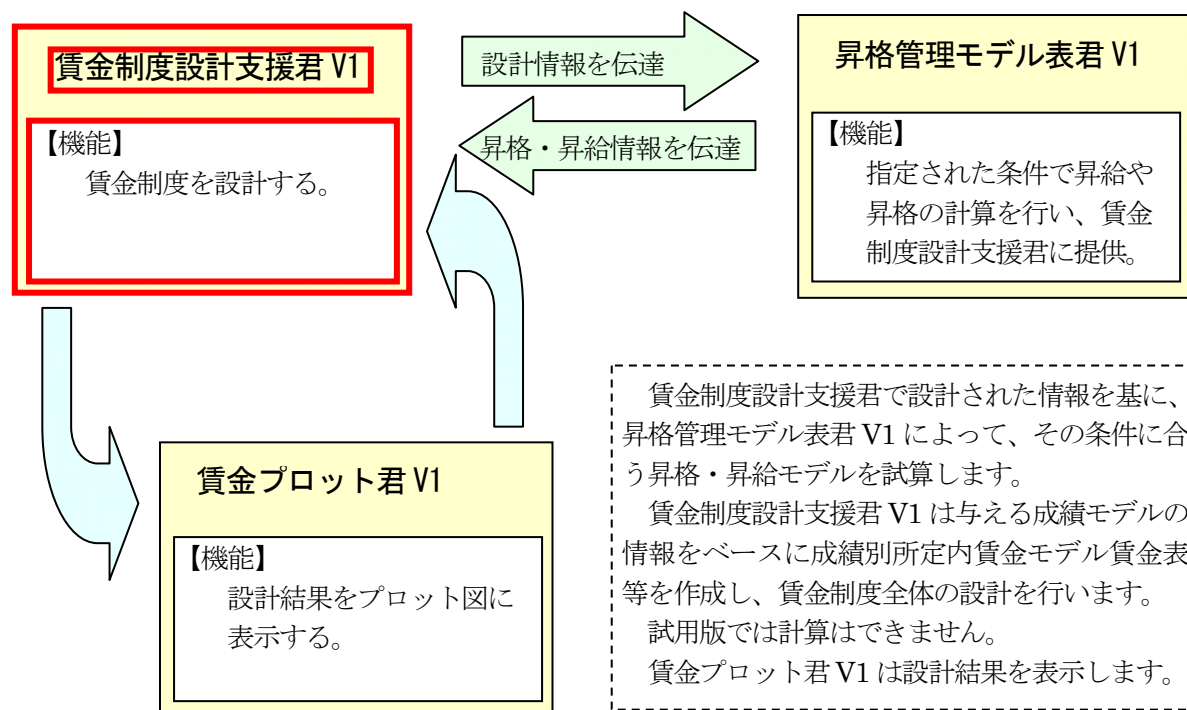
使用機の OS の種類ごとのセキュリティレベル変更の手順は「8. セキュリティレベルの変更」に示しています。

【目次】

1. 賃金制度設計支援君 V1 にできること	1
2. 賃金制度設計支援君 V1 群（制度設計 3 兄弟）の機能	2
3. 基本設計シート	3
4. 水準設計シート	8
5. 本給表シート	9
6. 所定内賃金モデル賃金表	10
7. 制度変更の検討手順事例	11
8. セキュリティレベル変更の手順	12
9. 購入時の処理について	17
10. ボタンの操作	19
(参考) 賃金制度設計支援君 V1 出力サンプル (抜粋)	

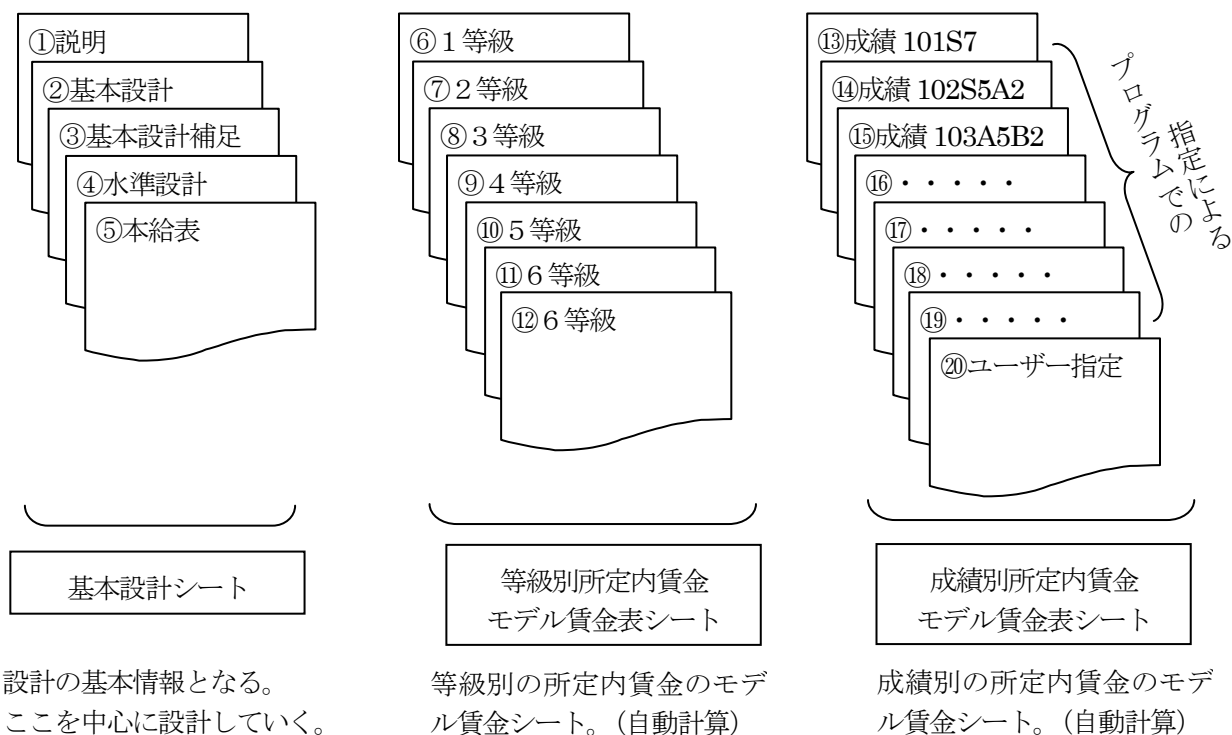
2. 賃金制度設計支援君 V1 群（制度設計 3 兄弟）の機能

賃金制度設計支援君 V1 と協働する EXCEL のプログラムにより、設計に必要な機能を提供しています。



3. 賃金制度設計支援君 V1 のシート構成

賃金制度設計支援君 V1 は複数のシートにより、機能を果たしています。その主要なシートを紹介します。



(注) 試用版には上記の基本機能に制限がかけてあります。

1) 基本情報

基本情報は、この情報が他のシートやファイルにコピーされ、同一の設計内容であることを示します。内容は、緑色の部分で任意に設定できます。指定内容は次の通りです。

基本設計シート

①法人名 サンプル法人

②データ日時 平成25年 平成25年10月1日 現在 設計日時 平成25年10月1日 現在

プロット対象人数 15 名

処理最高人数 50 名

③ 月所定労働時間 185 時間 地域最低賃金 707 円

No.	項目名	説明	備考
①	法人名	設計の対象となる組織名等	
②	データ日時	設計の対象となる調査データ日時	
	設計日時	設計日時	
③	月所定労働時間	就業規則に記載されている月所定労働時間	地域最低労働時間をクリアしなければ最低賃金法等の違反となるので、チェックが必要な場合指定。
	地域最低賃金	地域の最低賃金	

(注) プロット対象人数と処理最高人数は賃金プロット君 V1 の情報で設計時に関係なし。

2) 等級情報

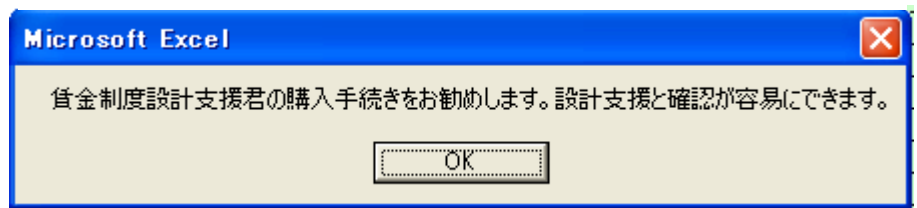
等級情報は等級制度の内容を定めるもので、A 標準者（優れている人の標準）を想定した各等級の標準経験年数と成績別の昇給額を指定するものです。

等級制度								
等級	1	2	3	4	5	6	7	
等級名称	1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級	6 等級	7 等級	
上限号数	51	51	51	51	51	51	51	
A 標準昇格号数	12	13	25	37	37	37	-	
標準習熟年数	2	2	4	6	6	6	-	
基準年齢	18	20	22	26	32	38	44	
基準役職				主任	係長	課長	部長	
② 評価別昇給号数	S	7	7	7	7	7	7	
	A	6	6	6	6	6	6	
	B	5	5	5	5	5	5	
	C	4	4	4	4	4	4	
	D	3	3	3	3	3	3	

No.	項目名	説明	備考
①	等級	1～7	規定値
	等級名称	1 等級～7 等級	組織にあった名称で可
	上限号数	等級での昇給がストップする号数	本給表（9 ページ）の上限を定める
	A 標準者昇給号数	A 標準者が上位等級に昇格する号数	定期入職者を想定(式が入力されている)
	標準習熟年数	A 標準者が昇格するのに必要か平均的な経験年数	
	基準年齢	定期入職者のモデル年齢	定期入職者を想定(式が入力されている)
	基準役職	その等級での基準となる役職	組織で決定
②	評価別昇給号数	S（最上位評価）から D（最下位評価）毎の本給の昇給額（号数による）	成績と昇給額の関係性。マイナスの昇給も実装できる

基本設計シートには、購入促進画面が組み込んであります。突然現れることがあります。試用をされている間は、「OK」、を入れて頂ければ何も問題は起こりません。

実際に購入いただける場合には、9. 購入時の処理について（17P）を参照下さい。



3) 賃金体系情報

賃金制度の検討は、一般にすでに制度が存在していて、それを何かの意図を持って行われる場合が多いと想定できます。

それを踏まえて、賃金項目等の名称は旧名称からスタートしています。

①

旧賃金項目													
種類	基本給				手当								
旧賃金項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
名称	本給	資格給			特業手当	役職手当	資格手当	特別調整手当	扶養手当	住居手当	夜勤手当	加算手当	

②

新賃金項目													
種類	基本給				手当								
旧賃金項目関連番号	①		③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		⑩	⑪	⑫	
新賃金項目番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
賃金項目名称	本給	職責給			特業手当	役職手当	資格手当	特別調整手当	家族手当	住居手当	夜勤手当	加算手当	
支給上限等級					4		5				5		
金額領域	honkyu	AREA1			AREA2	AREA3	AREA8	AREA6	AREA9	AREA10	AREA4	AREA5	
探索領域							key1		key1	key1			
支給率（年齢別）	支給率												
最低賃金計算除外									×		×		

No.	項目名	説明	備考
①旧項目	種類-基本給	基本給を構成する賃金項目	基本給計を既定（4項目まで使用可）
	種類-手当	手当を構成する賃金項目	手当を構成（8項目まで可）
	旧賃金項目番号	各項目ごとに①～⑫まで振っている	既定値
	名称	各項目の名称	計算表等に表示（組織による）
②新賃金項目	種類-基本給	上記を受けている	
	種類-手当	上記を受けている	
	旧賃金項目関連番号	上記の「旧賃金項目番号」と同じなら同じ番号を振る。違うなら空白	旧賃金項目名が項目名にそのままコピーされる（同じなら背景が紫色で示される）
	新賃金項目番号	1～12の既定値	変更不可
	賃金項目名称	同じならコピー、違うなら入力	手で入力すると元の式は壊される
	支給上限等級	支給する手当の上限となる等級を指定する	指定等級超の等級では支給停止となる（AREA 指定項目に適用）
	金額領域	手当等の指定 AREA を指定 ① honkyu …… 本給表（9ページ） ② AREA1～7 …… 下段の AREA 欄 ③ AREA8～11…… 右下段の AREA 欄	いずれも各欄に「入力規則」が定められているので選択するだけでどの欄に指定するか決まる
	探索領域	AREA8～11 が指定された場合の金額の特定キーを右下の Key1（年齢）、Key2（勤続）のいずれにするか定める	AREA8 から AREA11 は探索領域を指定する必要がある
	支給率（年齢別）	金額領域が honkyu の場合、支給率を指定すると、右下の支給率が honkyu に対して適用される	
	最低賃金計算除外	この欄に「×」が指定されると水準基本設計シート（3ページ）の最低賃金を計算する対象からはずされる	

4) 職種情報

職種情報は、職種の名称を登録するためにある。

職種区分	1	2	3	4	5	備考
① 区分（職種名等）	職種群 1	職種群 2	職種群 3			

No.	項目名	説明	備考
①	区分（職種名等）	職種名等を指定する	ブランク以外が指定されたところに手当類の該当金額が指定できる

5) 賃金体系の等級別金額情報

手当類の等級別金額は AREA 1 から AREA 7 の 7 種類が存在します。上段の「②新賃金項目」の「金額領域」で指定された各エリアと関連付けられます。

各 AREA は、構造が同じですので、AREA 1 について説明します。他は同様となります。

AREA1	職種区分					
職責給	1	2	3	4	5	備考
区分（職種名等）	職種群 1	職種群 2	職種群 3			
1	10,000	8,000				
2	18,000	14,500	27,000			
3	24,000	19,500	30,000			
4	27,000	26,000	33,000			
5	30,000	29,000	36,000			
6	35,000	35,000	40,000			
7	50,000	50,000	50,000			

No.	項目名	説明	備考
①	“AREA 1” の下欄	賃金項目名称（新賃金項目欄で指定）	新賃金項目の賃金項目名称（5 ページ）より反映
	区分（職種名等）	職種区分で指定した名称を表示	記載が無い部分を除く
	1～7：等級	上段の職種名ごとに等級ごとの金額を指定する	指定可能な部分が薄緑になっている

（注）備考は使用自由覧（どこにも何も影響を与えない）

6) 重なりチェック欄

重なりチェック欄は、手当等の指定領域が重なった場合に、どこが重なったか示します。そのような時には「重なり」を修正します。重なった場合を右に示します、

（重なった場合）

金額領域	賃金項目名	指定エラー	
honkyu	本給		
AREA1	職責給		
AREA2	特業手当		
AREA3	役職手当		
AREA4	夜勤手当		
AREA5	加算手当		
AREA6	特別調整手		
AREA7			
AREA8	資格手当		探索領域
AREA9	家族手当		key1
AREA10	住居手当		key2

金額領域	賃金項目名	指定エラー	
honkyu	本給		
AREA1	職責給		
AREA2	特業手当	重複指定	
AREA3			
AREA4	夜勤手当		
AREA5	加算手当		
AREA6	特別調整手		
AREA7			
AREA8	資格手当		探索領域
AREA9	家族手当		key1
AREA10	住居手当		key2

7) 賃金体系の年齢・勤続別金額情報

今までの説明が、横向きの表であったのに、縦向きの表の説明となります。

年齢や、勤続年数でモデルとして取扱うことができる賃金項目を取扱うこととなります。

支給率については**本給**に対してのみ有効となります。

①	②	③	④		
key1 年齢	支給率	key2 勤続年数	AREA8 資格手当	AREA9 家族手当	AREA10 住居手当
18	100%	0	0	0	5,000
19	100%	1	1,000	0	5,000
20	100%	2	1,000	0	5,000
21	100%	3	3,000	0	5,000
22	100%	4	3,000	0	5,000
23	100%	5	3,000	0	5,000
24	100%	6	3,000	0	5,000
25	100%	7	3,000	0	5,000
26	100%	8	3,000	0	5,000
27	100%	9	3,000	17,000	8,500
28	100%	10	3,000	17,000	8,500
29	100%	11	3,000	17,000	8,500
30	100%	12	3,000	23,500	8,500

No.	項目名	説明	備考
①	Key1	Key1 を示す。年齢がキー	
	年齢	最初を 18 才から計算していく	
②	支給率	本給の支給率を示す	Honkyu にのみ適用される
③	Key2	Key 2 を示す。勤続年数がキー	
	勤続年数	最初を 0 年とし、増えていく	
④	Area8	手当の金額を指定	ここでは資格手当を示し、Key1 で探索
	Area9	同上	ここでは家族手当を示し、Key 1 で探索
	Area10	同上	ここでは住居手当を示し、Key 1 で探索

8) 連結欄

基本設計シートの情報を基に、所定内賃金モデル賃金表を作成し、制度全体の賃金水準を計算することになります。その内容を賃金プロット君 V1 へ転送し、目でチェックできるようにします。

ボタンの右のファイル名は、計算時点で使用した Excel ファイルを示しています。

ボタン操作の具体的な例は「8. ボタン操作 (19 ページ)」で説明していますので参照してください。

成績モデル作成	H:\実行マニュアル作成\昇格管理モデル表君 V1(101号).xls
等級・成績モデルプロット	H:\実行マニュアル作成\賃金プロット君 V1(101号).xls

Excel ファイルは【試用版】でも機能しますが、計算には制限があります。

連結ボタン	指示の内容
「成績モデル作成」ボタン	等級別・成績別所定内賃金モデル賃金表を作成する
「等級・成績モデルプロット」ボタン	賃金プロット君 V1 での等級別・成績別所定内賃金モデル表を印刷

9) 所定内賃金モデル賃金表

賃金制度設計支援君 V1 で計算した等級別と成績別の「所定内賃金モデル賃金表」を賃金プロット君 V1 でプロットする場合に、その表示を「プロット」欄で指定するものです。

プロットすれば設計が妥当性であるか、目で検証できます。

プロット指定は、セルに入力規則が設定されていますので、選択するだけで指定できます。重複指定の場合は、赤の発色でエラーが示されます。

プロット	モデル名	対象
1	1 等級	職種群 2
2	2 等級	職種群 2
3	3 等級	職種群 2
4	4 等級	職種群 2
5	5 等級	職種群 2
6	6 等級	職種群 2
7	7 等級	職種群 2
	成績 101 S 7	
	成績 102 S 5 A 2	
	成績 103 A 5 B 2	
8	▼ 成績 104 B 5	B 5(高卒) 職種群 2
	成績 105 C 3	

賃金プロット君 V1 は【試用版】でも動きます。 ←ここを指定してボタンを押す

(2) 水準設計シート

水準設計シートは、目標とする年齢ポイントや実在者に対して、制度変更の影響がどの程度あるか、世間相場等に適合しているか、意図している制度変更であるかどうかをチェックするものです。

許容範囲内であれば問題がないですが、そうでない場合は本給表や諸手当の水準等を検討しなおしていくことが必要になるかもしれません。

賃金制度の良い構築・改訂というのは、回数をいとわないシミュレーションで決まるといえるでしょう。

【水準設計シート】

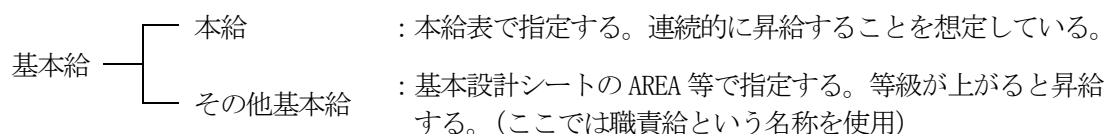
水準設計シート									
		①							
基本項目	等級	支給可否	1	2	3	4	5	6	7
	1 基準役職		1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級	6 等級	7 等級
	2 基準年齢		18	20	22	26	32	44	52
	3 基準勤続		0	2	4	8	14	26	34
	4 基準号数		1	1	1	1	1	32	34
	5 職種区分		2	2	2	2	2	1	1
	6 区分 (職種名等)		職種群 2	職種群 2	職種群 2	職種群 2	職種群 2	職種群 1	職種群 1
	7								
	8								
	9								
基本給	賃金項目								
	1 本給	+	90,000	97,700	107,780	132,020	175,940	283,730	362,870
	2 職責給	+	8,000	14,500	19,500	26,000	29,000	35,000	50,000
	3	+	0	0	0	0	0	0	0
	4	+	0	0	0	0	0	0	0
手当	小計		98,000	112,200	127,280	158,020	204,940	318,730	412,870
	5 特業手当	+	15,000	15,000	15,000	15,000	0	0	0
	6 役職手当	+	0	0	0	0	15,000	50,000	100,000
	7 資格手当	+	0	1,000	3,000	3,000	10,000	0	0
	8 特別調整手当	+	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	9 家族手当	+	0	0	0	0	23,500	25,600	17,000
	10 住居手当	+	5,000	5,000	5,000	5,000	8,500	8,500	8,500
	11 夜勤手当	+	16,000	16,000	16,000	16,000	4,000	0	0
	12 加算手当	+	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	0	0
	合計		154,000	169,200	186,280	217,020	285,940	407,830	543,370
水準	現行						290,500		
	差額						-4,560		
	目標値					223,500			
	差額					-6,480			
	初任給		151,000	173,500	193,000				
	差額		3,000	-4,300	-6,720				
	最低賃金比較合計		138,000	153,200	170,280	201,020	258,440	382,230	526,370
	最低賃金		836	928	1,032	1,218	1,566	2,316	3,190
水準	地域最低賃金		707	707	707	707	707	707	707
	差額		129	221	325	511	859	1,609	2,483

指定する項目は、薄緑色の欄となります。黄色の部分は「式」が指定されており、自動計算されます。変更したいときは、上書きが許されています。以下薄緑色の部分を中心に説明いたします。

No.	項目名	説明	備考
①	支給可否	基本給、手当の金額の加算を指示	事例では全ての項目の加算を指示
②	等級	等級をアラビア数字で指定	指定必須項目
③	基本項目	基準役職……基本設計より 基準年齢……年齢（入職より計算） 基準勤続……勤続（入職より計算） 基準号数……本給表の号数 職種区分……基本設計より	下の④～⑤の指定状況に合わせて設定していく。
④	現行	目標とする現職者の所定内賃金	
⑤	目標値	業界等で目指すべきと思われる水準	
⑤	初任給	参考にすべき初任給水準	

(3) 本給表

本給表は、基本給の本給部分を定めるもので、等級別の基本給項目と共に基本給を構成します。図示すると次のようになります。



本給表は次の通りとなります。

【本給表シート】

								平成25年10月1日 サンプル法人
本 給 表(試算表)								
倍率		1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	①
等級		1	2	3	4	5	6	7
上限号数		51	51	51	51	51	51	51
号差金額	④ 1	③ 700	840	1,010	1,220	1,470	1,770	2,130
号差金額	51	580	700	840	1,010	1,220	1,470	1,770
号差金額	101	480	580	700	840	1,010	1,220	1,470
	1	⑥ 90,000	97,700	107,780	132,020	175,940	228,860	292,580
	2	90,700	98,540	108,790	133,240	177,410	230,630	294,710
	3	91,400	99,380	109,800	134,460	178,880	232,400	296,840
	4	92,100	100,220	110,810	135,680	180,350	234,170	298,970
	5	92,800	101,060	111,820	136,900	181,820	235,940	301,100
	6	93,500	101,900	112,830	138,120	183,290	237,710	303,230
	7	94,200	102,740	113,840	139,340	184,760	239,480	305,360
	8	94,900	103,580	114,850	140,560	186,230	241,250	307,490
	9	95,600	104,420	115,860	141,780	187,700	243,020	309,620
	10	96,300	105,260	116,870	143,000	189,170	244,790	311,750
	11	97,000	106,100	117,880	144,220	190,640	246,560	313,880
	12	97,700	106,940	118,890	145,440	192,110	248,330	316,010
	13	98,400	107,780	119,900	146,660	193,580	250,100	318,140
	14	99,100	108,620	120,910	147,880	195,050	251,870	320,270
	15	99,800	109,460	121,920	149,100	196,520	253,640	322,400
	16	100,500	110,300	122,930	150,320	197,990	255,410	324,530
	17	101,200	111,140	123,940	151,540	199,460	257,180	326,660

薄緑色の部分が入力可能な部分です。黄色の部分は式が埋め込まれていますが、上書き可能な状態となっております。

No.	項目名	説明	備考
①	倍率	等級間、及び号差金額グループ間の倍率を示す。	②の号差金額欄は隣に対しては倍率を掛け、下に対しては割算をしている
②	号差金額	号数間の差を示す。④の号数グループが同じなら同じ金額を加算する	
③	初号号差金額	スタートとなる号差金額を示す	
④	号差グループ番号	各グループの号差金額を一定とする	
⑤	各等級の初号	各等級の開始金額	A 標準者の昇格号数を使用
⑥	1 等級 1 号	1 等級 1 号を指定、後は自動計算	

所定内賃金モデル賃金表は「等級別」と「成績別」に提供されます。成績は、本ファイルの基本設計シートの基本情報に「昇格管理モデル表君 V1」で追加する成績を加えて計算した昇給・昇格情報を反映させて、賃金の推移を計算します。

所定内賃金モデル賃金表

所定内賃金モデル賃金表														平成25年10月1日	
														サンプル法人	
														職群群 2	

成績別所定内賃金モデル賃金表はモデルとして昇給・昇格が計算され表示されます。

No.	項目名	説明	備考
①	区分（職種名等）	基本設計シートで指定する職種区分の番号を入力する	指定された職種に関連する賃金項目で集計される（職種を変えれば金額が変わる）
②	金額加算	加算欄を指定する。入力規則で「+」が組み込まれているので選択か消去で指定する	必要に応じて、集計に不要な賃金項目を除外する（生活補助手当を除外する等）
③	昇給号数	1年間に昇給させる号数を指定する 昇給号数を変更するためには、「昇格管理モデル表君 V1」で、変更した昇給管理モデル表を与える必要がある。	標準昇給号数を指定する。 現在は平均5号昇給だが、設計により平均4号なら、変更する必要がある。 成績別では標準的には次を指定している。設計により変更が必要。 S …… 7号 A …… 6号 B …… 5号 C …… 4号 D …… 3号
④	名称	所定名賃金モデル賃金表の名称がこの部分に示される	例えば「A5B2」という成績はAが5つの等級、Bが2つの等級で続いたことを示す
⑤	セルが赤に変色	金額が無いのに「+」が指定してある	エラー表示。「+」を消せば、直る

5. 制度変更の検討手順事例

(1) 課題解決のために（実際ではありません。プログラム習得のため、架空で設定したものです）

賃金制度の課題は、組織のおかれている地域、業種などにより異なります。従って、ここで解決課題を設定することは愚の骨頂ですが、操作を理解してもらうためにあえて設定した方が理解を促進すると考えました。

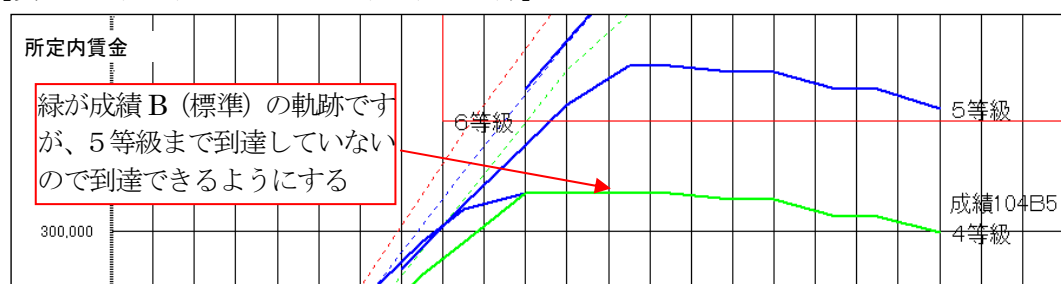
そこで。あえて2点の課題を設定します。（初任給などは根拠がありません）

① 水準設計シートによると、2等級から5等級まで、中だるみがありそうなので是正する。

水準設計シート					
等級	1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級
現行					290, 500
差額					-4, 560
目標値				223, 500	
差額				-6, 480	
初任給	151, 000	173, 500	193, 000		
差額	3, 000	-4, 300	-6, 720		

② 通常の成績であれば、お客様の持ち方にもよるが、30万円後半まで支給できる制度としたい。

【賃金プロット君 V1 によるプロット図の一部】



(2) 解決方法

賃金水準是正のために、次の2点を実施する。

① 特別調整手当を2等級から5等級まで増加させ、基本設計シートの該当箇所を変更する。

等級	1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級
改訂前手当	5, 000	5, 000	5, 000	5, 000	5, 000
改訂後手当	5, 000	10, 000	11, 000	12, 000	13, 000

② 上限号数51号止めを等級により次の通り変更し、昇格管理モデル表君 V1 で昇給等を計算させる。その結果を賃金制度設計支援君 V1 で賃金水準に換算する。

1 等級～3 等級 …… 101 号止め (B 標準者で20年)
 4 等級～6 等級 …… 76 号止め (B 標準者で15年)
 7 等級 …… 51 号止め (B 標準者で10年)

(3) 操作法

- ① 基本設計シートの等級制度の上限号数を等級により101号、76号に変更する。
- ② 昇格管理モデル表 V1 で上の情報を処理し、101号止め等の新・昇格管理モデル表を作成する。
- ③ この昇格管理モデル表を用いて、成績別所定内賃金モデル表を計算する。
- ④ このモデル表を賃金プロット君 V1 に受け渡し、5等級に緑の線が延びていることを確認する。

なお、この操作を試みるには、賃金制度設計支援君 V1、昇格管理モデル表君 V1 を正式版に拡張しておく必要があります。

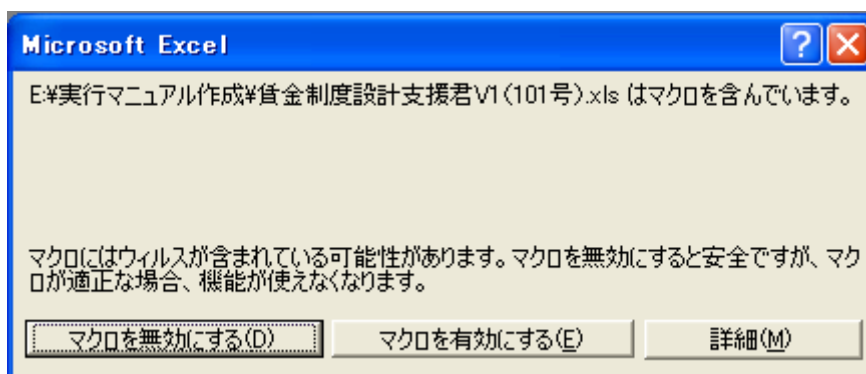
6. セキュリティレベル変更の手順

賃金制度設計支援君 V1 はマクロ (EXCEL VBA) を使用して、複雑な処理を簡便化していますが、マクロを使っているため、EXCEL は賃金制度設計支援君 V1 を使用して良いか確認をします。その対応法を事例で示しておきますので、ご活用ください。

(1) EXCEL 97-2003 (OS : Windows XP)

1) セキュリティレベルの変更が必要ない場合

次のメッセージが表示された場合は、「マクロを有効にする」ボタンをクリックするだけで、マクロが使用可能になります。



2) セキュリティレベル変更が必要な場合のメッセージ

賃金制度設計支援君 V1 を開いた場合、次のメッセージが出された時は、セキュリティレベルを「中」以下に変更することが必要となります。

成績モデル作成	E:\実行マニュアル作成\賃金管理モデル表君V1(101号).xls
等級・成績モデルプロット	E:\実行マニュアル作成\賃金プロット君V1(101号).xls

地域	最低賃金
707 円	

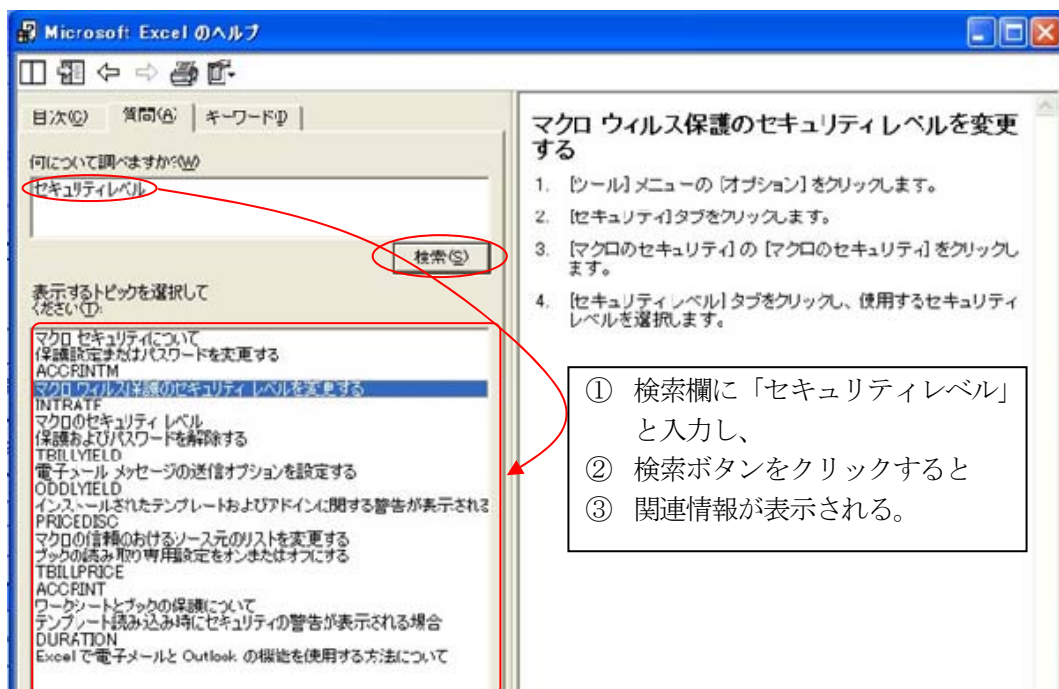
金額領域	賃金項目名	指定エラー
honkyu	本給	
AREA1	残業手当	
AREA2	特給手当	
AREA3	夜勤手当	
AREA4	加算手当	
AREA5	特別調整手当	
AREA6		
AREA7		
AREA8		
AREA9		
AREA10		

プロット	モデル名	対象
1.1 等級	職階別	
2.2 等級	職階別	
3.3 等級	職階別	
4.4 等級	職階別	
5.5 等級	職階別	
6.6 等級	職階別	
7.7 等級	職階別	
成績101S7		
成績101S7		

手当	①	②	③	④
8	9	10	11	12
特別調整手当	家族手当	住居手当	夜勤手当	加算手当
			5	

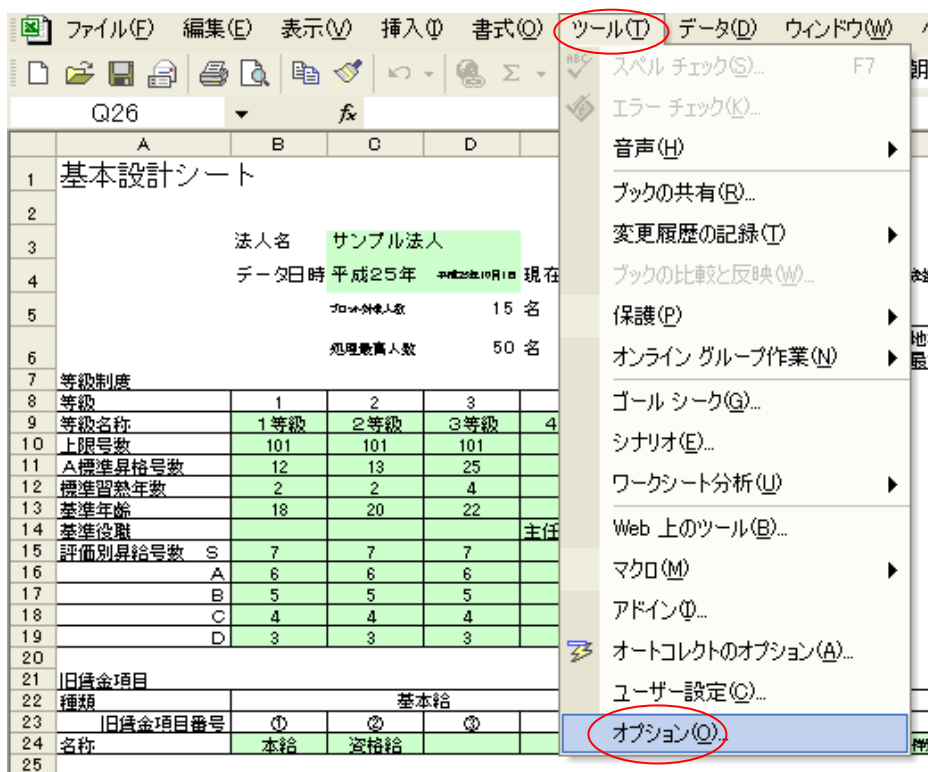
3) セキュリティレベル変更の手順のヘルプ画面での確認

セキュリティレベルの変更手順は EXCEL のヘルプ画面で確認することができます。その確認は、次の手順を取ります。

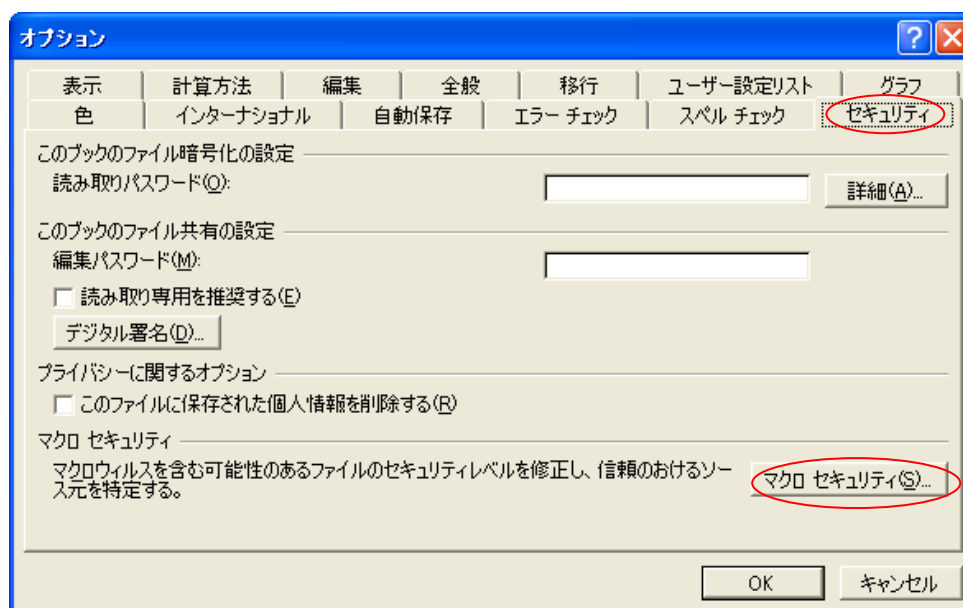


4) セキュリティレベルの変更

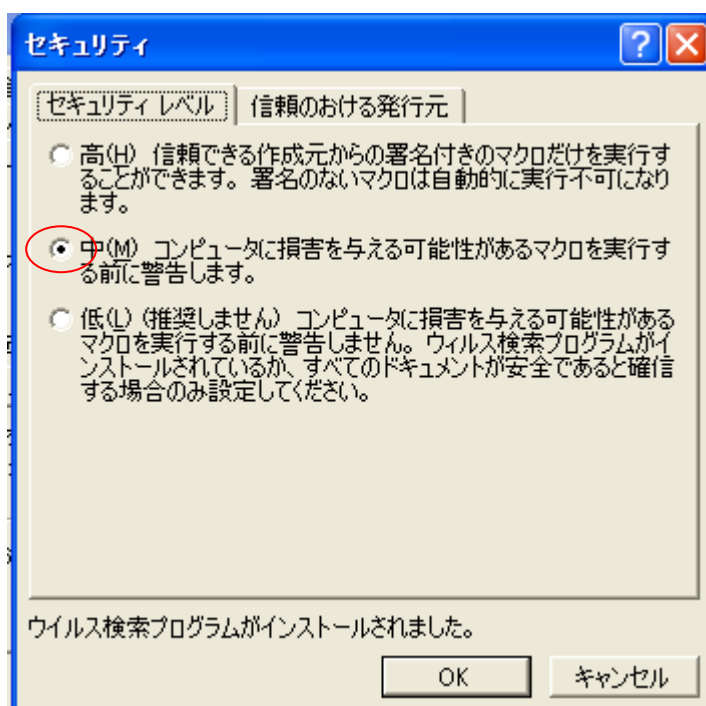
実際のセキュリティレベルの変更は、EXCEL 画面で、「ツール(T)」－「オプション(O)」を選び、オプション画面で「セキュリティ(S)」をクリックし、「中(M)」を選択します。



オプションの中からセキュリティを選ぶと、セキュリティ画面が出ます。



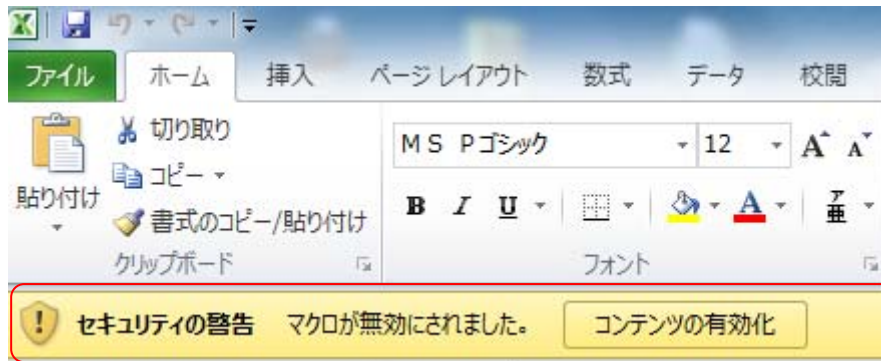
ここで、マクロセキュリティを押すと次の画面が出ますので、(中) の○を選択して「OK」を出して下さい。



(2) EXCEL 2010 (OS : Windows 7)

1) セキュリティの警告が発せられた場合

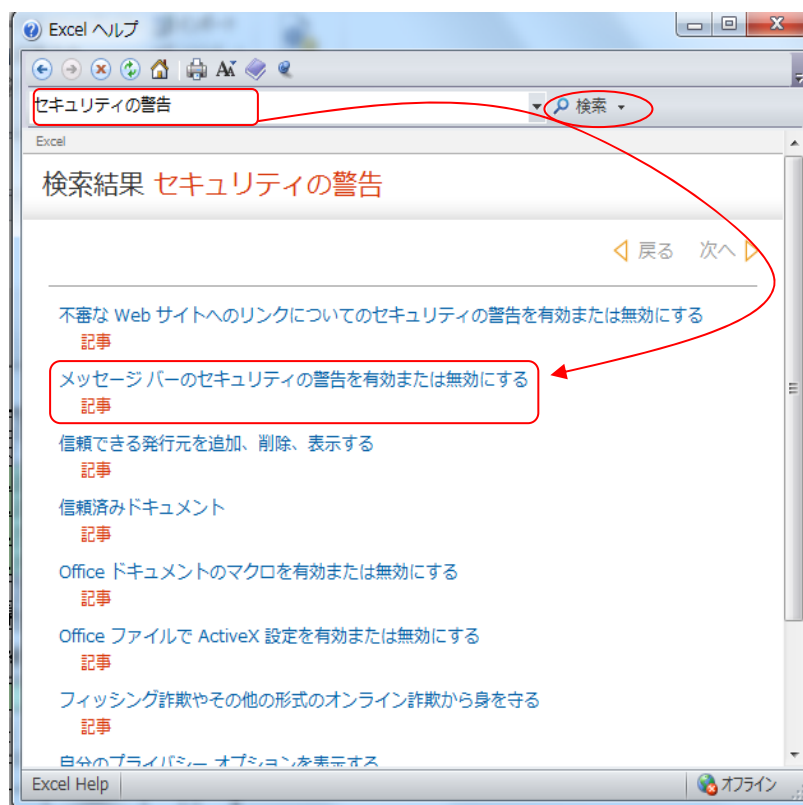
下の赤枠で示す「セキュリティの警告」が表示された場合、「コンテンツの有効化」をクリックすれば、マクロは使用可能となります。その後は安全と見做され、このメッセージを表示することなく、マクロは使用可能となります。



2) セキュリティの警告に対する対応策のヘルプ画面での確認

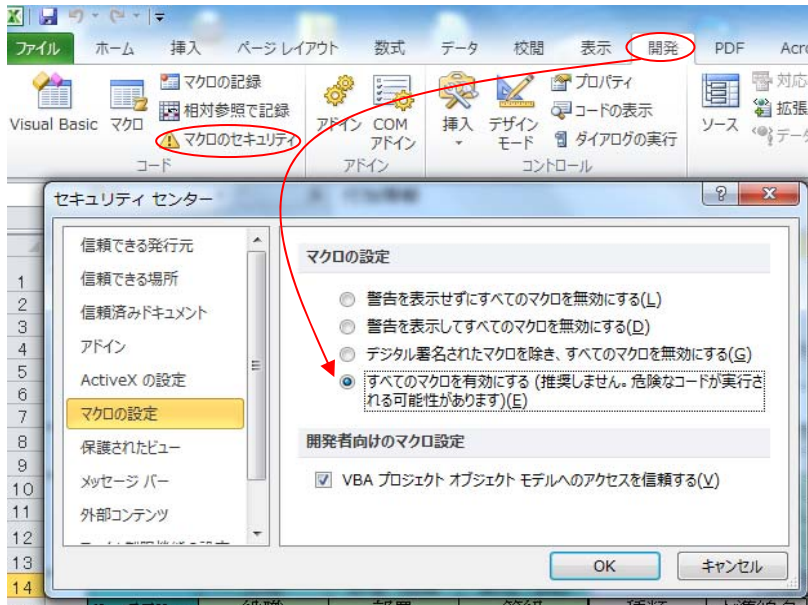
セキュリティの警告に対する対応策は EXCEL のヘルプ画面で確認することができます。その確認は、次の手順を取ります。

「セキュリティの警告」を検索バーに入力し、検索をクリックし、「メッセージバーのセキュリティの警告を有効または無効にする」をクリックすれば、必要な情報が分かります。

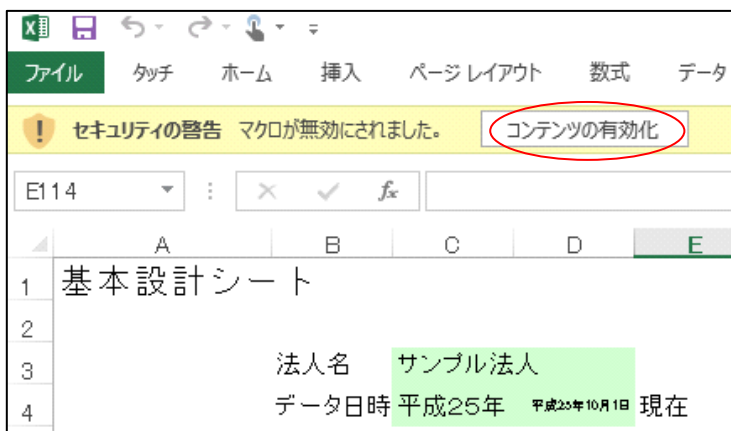


3) 「開発」タブよりマクロの有効化を図る方法

「開発」タブを表示し、「マクロのセキュリティ」を選び、マクロの有効化を図ることができます。



(3) EXCEL 2013 (OS : Windows 8)



EXCEL 2013 では、ロードした時点でマクロは無効化されています。

マクロを有効化するためには、「コンテンツの有効化」ボタンを押すことが必要となります。

上の[コンテンツの有効化]のボタンが押されないで、ファイルを保存すると右のメッセージが出る場合があります。この制限には触れていませんので[続行]を選んで下さい。



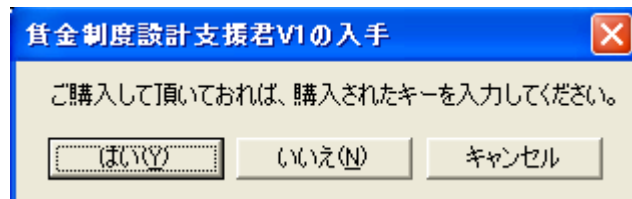
7. 購入時の処理について

この度は、「賃金制度設計支援君 V1」購入頂きまして、ありがとうございます。

購入手続きは、VECTOR 様より、キーを購入して頂き、そのキーを試用版に入力して頂くことにより、制限機能を回復させ完全版としてご提供させていただきます。どうぞご活用下さい。

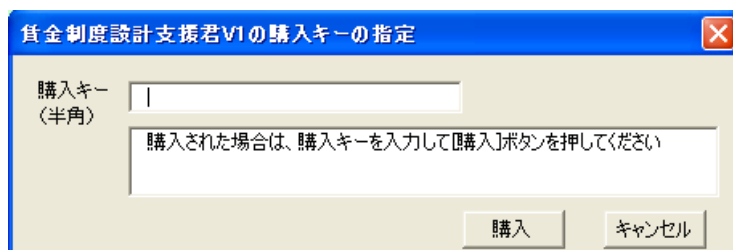
1) 購入キーの入力画面の出し方

「基本設計」シートの「賃金制度設計支援君購入」ボタンを押すと右の画面が表示されます。この画面で「はい(Y)」を選択下さい



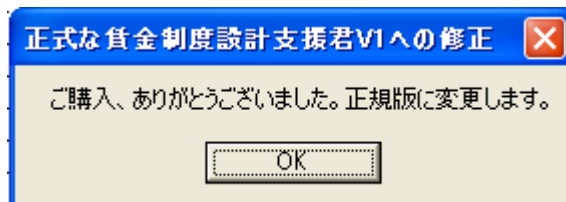
2) 購入キーの入力

購入キーは右の画面で入力し「購入」を選択下さい。
正式版へのファイルの拡張を行います。



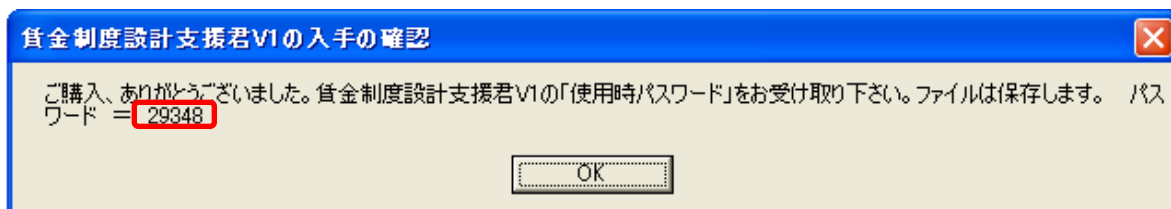
「キャンセル」を選択されたら、何もされません

購入キーが受け付けられたら、右のメッセージが表示されます。



3) 購入確認とパスワードの受け取り

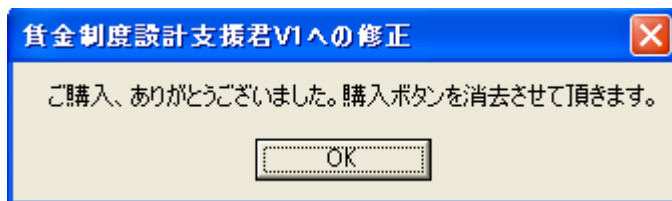
正式版への拡張を行った後、次のメッセージが表示されます。



この画面で、使用時パスワードを発行しますので、無くさないように記録して下さい。ファイル名を変えられたり、保存媒体を変えられたりしたときにこのパスワードで正当性を確認させていただきます。

尚、使用時パスワードは購入の都度計算されますので、各ユーザー毎に異なるパスワードとなりますので、お気を付け下さい。正式版への拡張完了と同時にボタンは消され、ファイルは保存されます。

ファイルの保存形式は EXCEL の 97-2003 形式で保存します。EXCEL 2010 等をお使いの場合には、その旨のメッセージを出します。



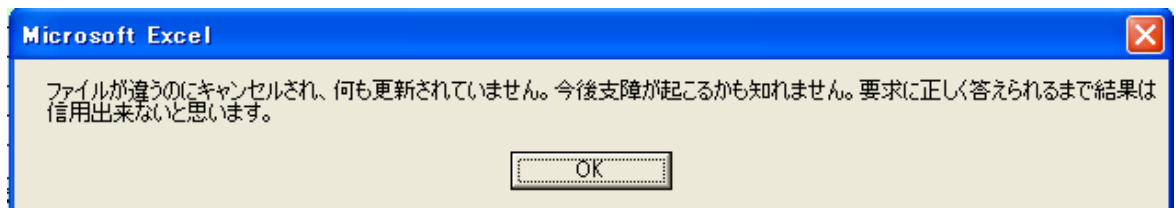
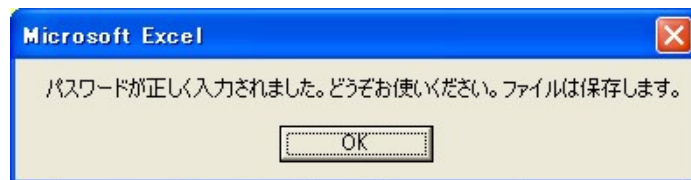
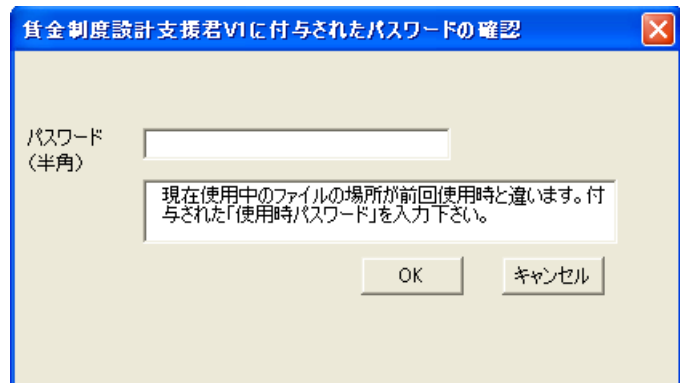
4) 使用時パスワードでの確認

使用時パスワードはファイル名を変えたり、保存媒体を変えた場合で、「基本設計」シートを選択された場合に表示されます。

付与された「使用時パスワード」を入力し [OK] ボタンをクリックして下さい。

「使用時パスワード」を忘れて、すぐに答えられない場合は [キャンセル] ボタンを押すこととなりますが、その場合、EXCELは終了します。

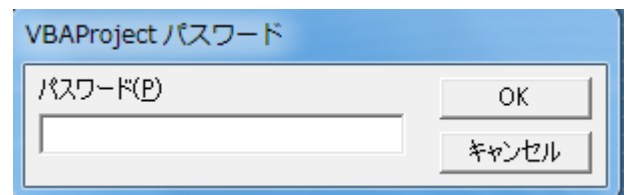
終了する前に、ファイル保存の有無を聞いてきますので、適切に対処して事故が起きないようにして下さい。
[OK] ボタン、[キャンセル] ボタンの選択により次の表示がなされます。



5) VBAProject のパスワード要求画面への対応

EXCEL 2010等で処理して、ファイルを保管して、終了した時など、右の画面が表示される場合がありますが、この画面が消えるまで [キャンセル] ボタンをクリック (複数回) してもらえれば、消えます。

EXCEL VBAの内容をパスワードで保護しているために、表示されるものです。

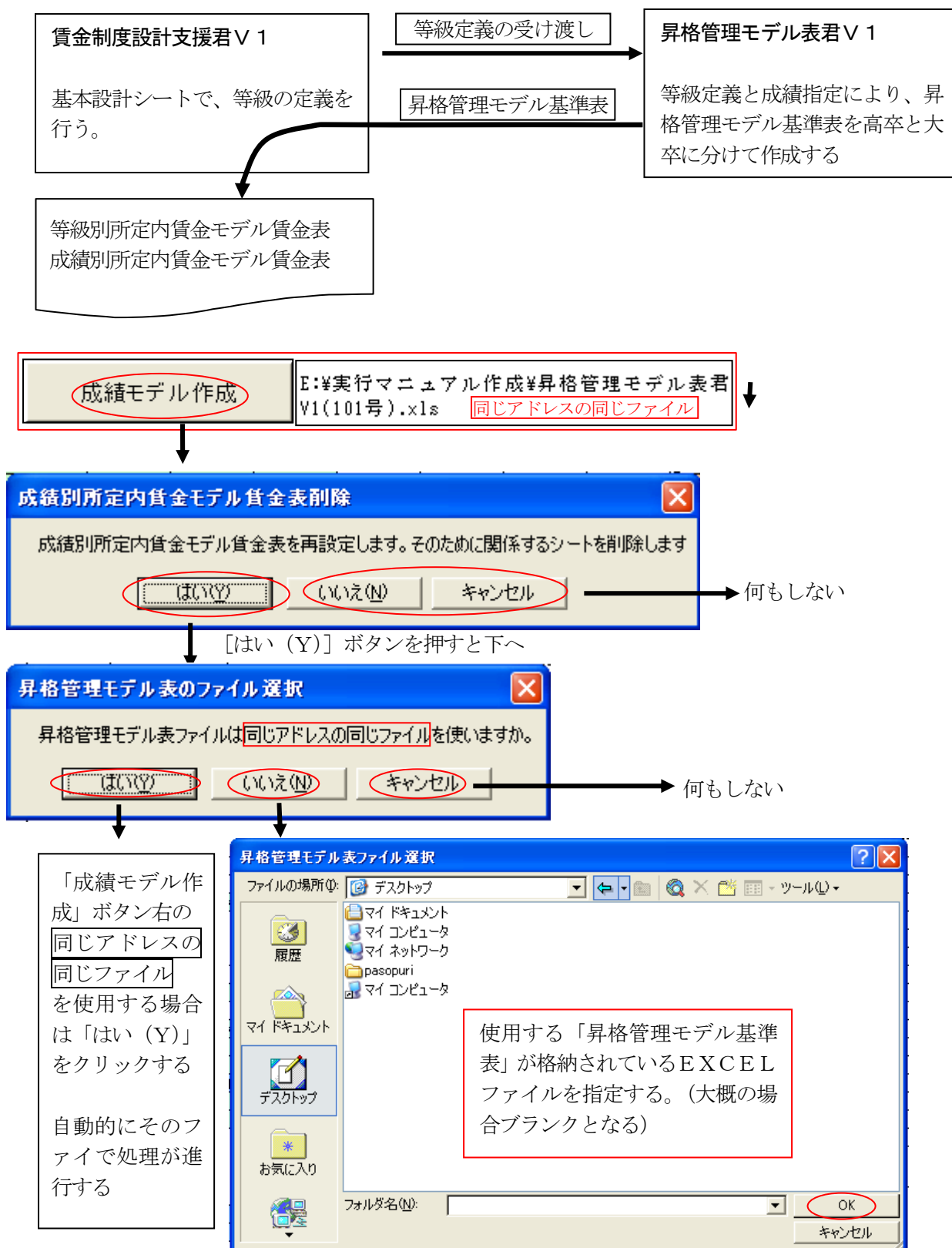


8. ボタンの操作

(1) 成績モデル作成ボタン

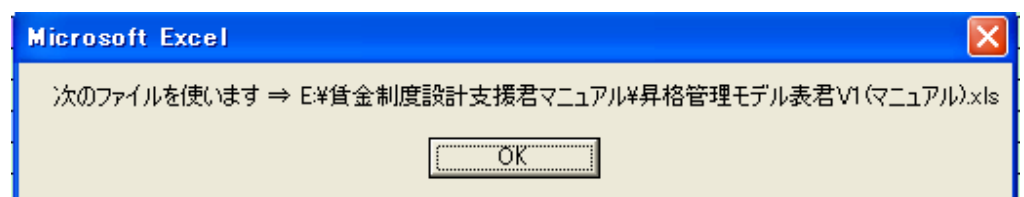
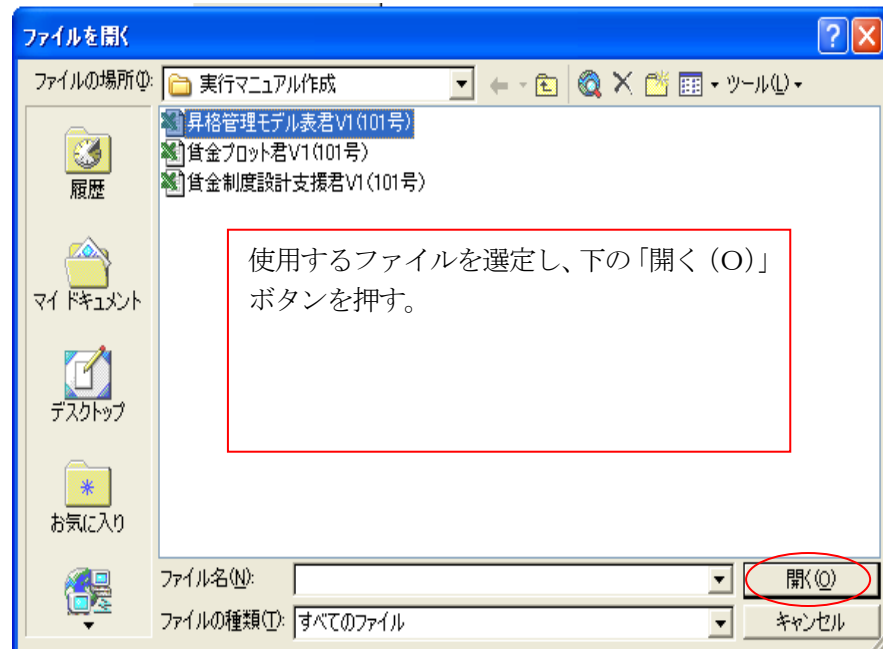
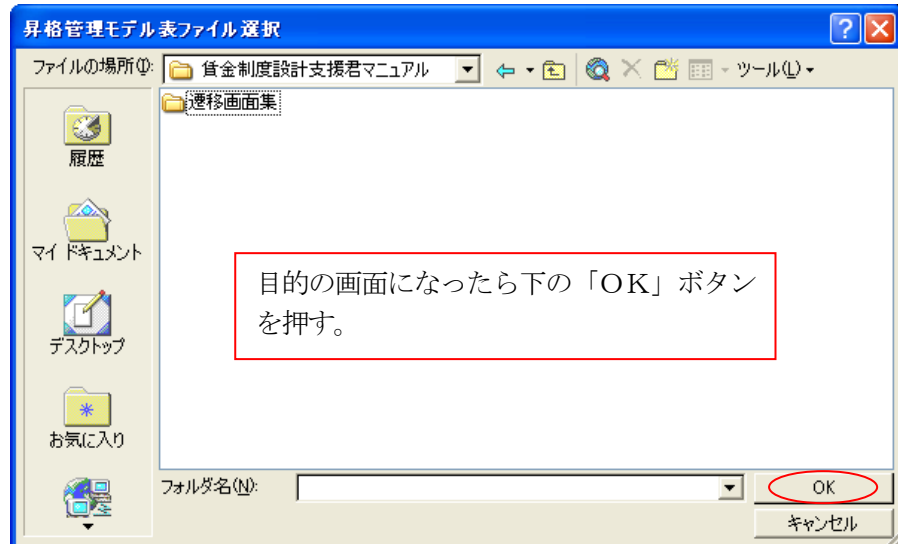
成績モデル作成ボタンは、設計した賃金制度が想定どおり機能するかどうかを、所定内賃金の推移を年齢ごとに可視化して確認するためのものです。

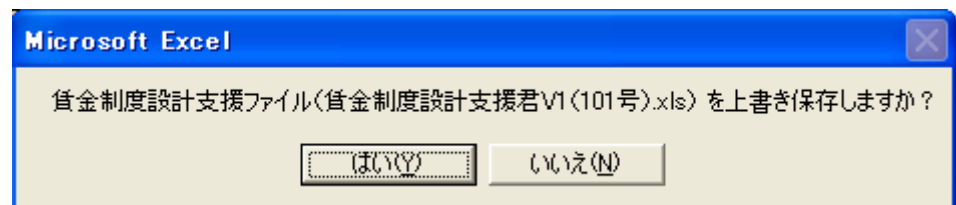
EXCELのファイル間では、次のようになります。





Windows8 の Excel2013 では、左のメッセージが出てくることがあるが、「OK」を押せば消えて、計算が継続できる。

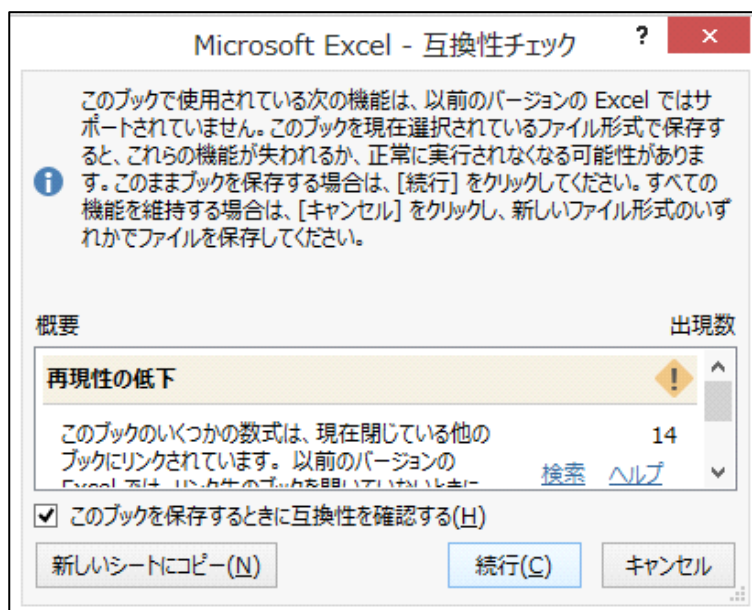
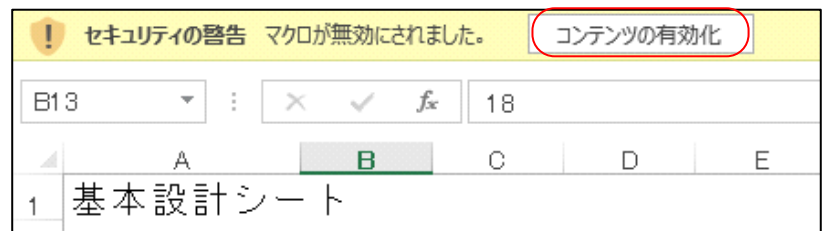




等級別・成績別所定内賃金モデル賃金表の完成です。
途中で、ファイルを間違えた場合などは、異常終了となりますが、ファイルを保存しないようにして、再度実行してください。うまくいきます。

(注)

「コンテンツの有効化」ボタンを押していない場合、ファイルの保管を行うと次のメッセージが出る場合があります。

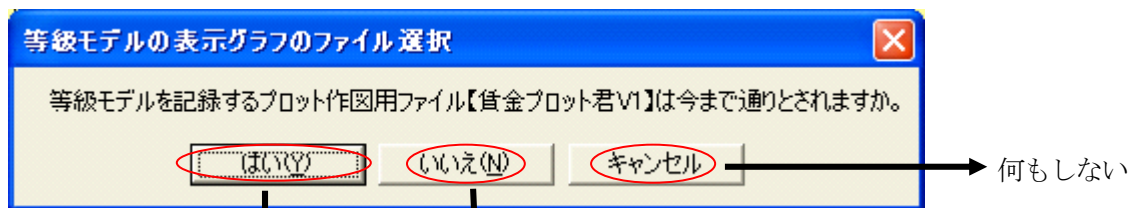
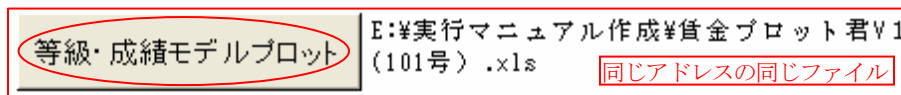
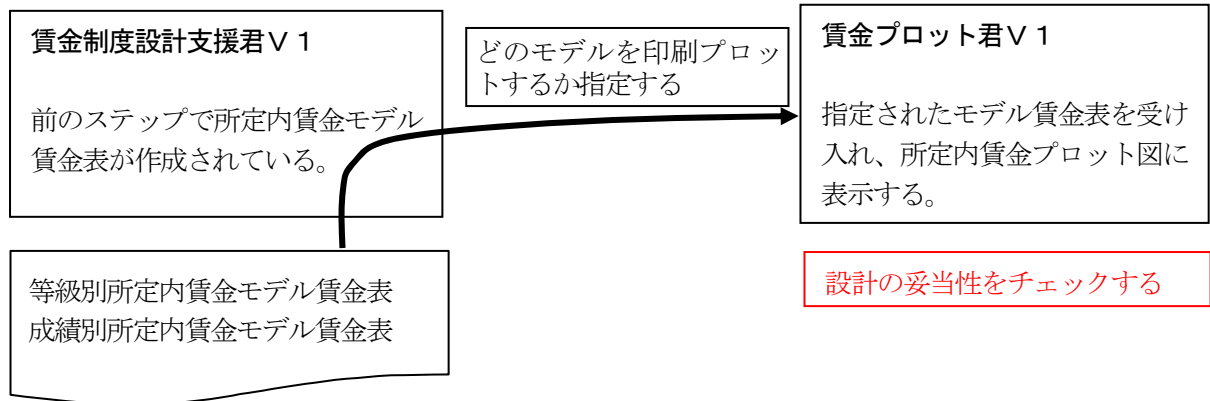


「賃金制度設計支援君 V1」の計算式は、左のメッセージの制限以内としているため
(1) Excel 97-2003
(2) Excel 2010
(3) Excel 2013
の全てで、処理可能となっている。

(2) 等級・成績モデルプロット

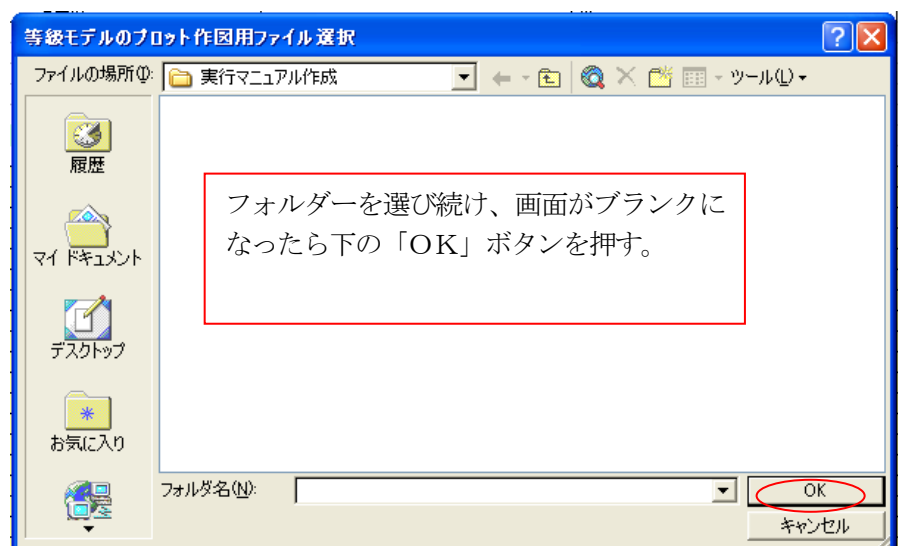
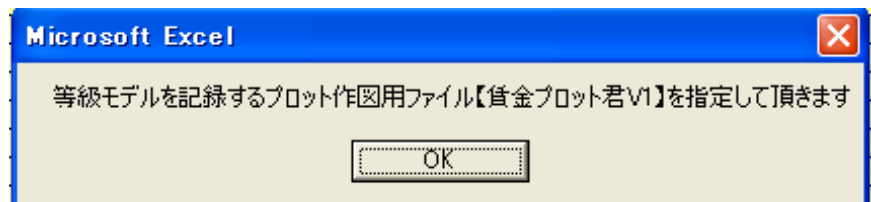
等級・成績モデルプロットボタンは、設計した賃金制度が想定どおり機能するかどうかを、作成した所定内賃金の推移を伝達し、賃金プロット君 V1 のプロット図により妥当性を検証します。

EXCELのファイル間では、次のようになります。



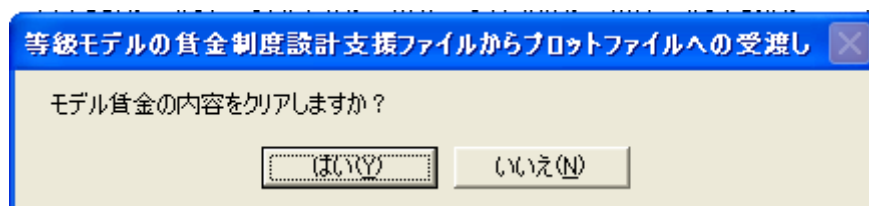
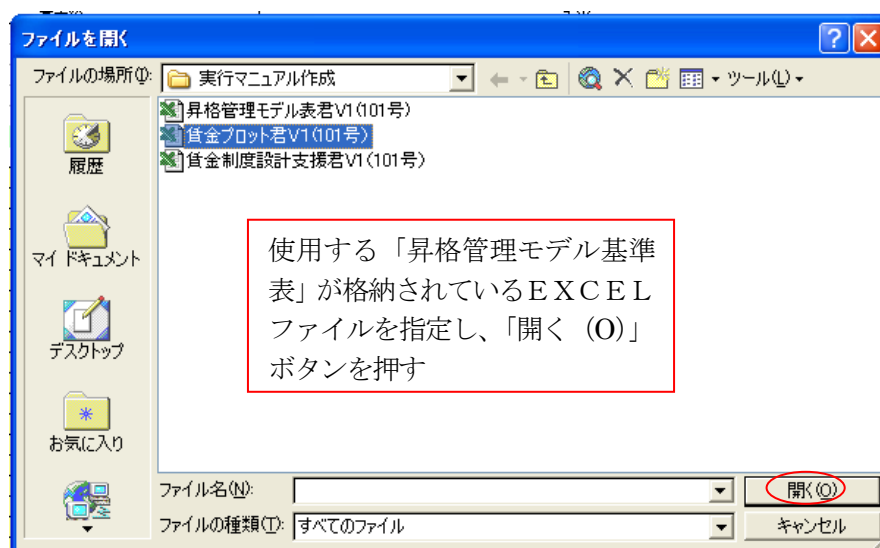
「等級・成績モデルプロット」ボタン右の
同じアドレスの
同じファイル
を使用する場合は「はい (Y)」をクリックする

自動的にそのファイルで処理が進行する

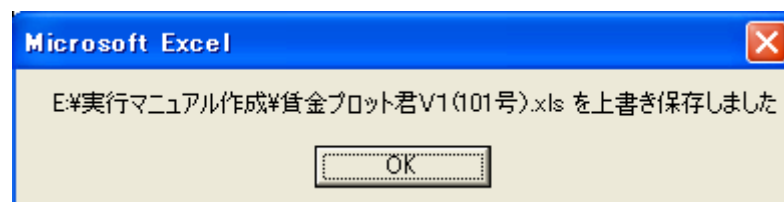
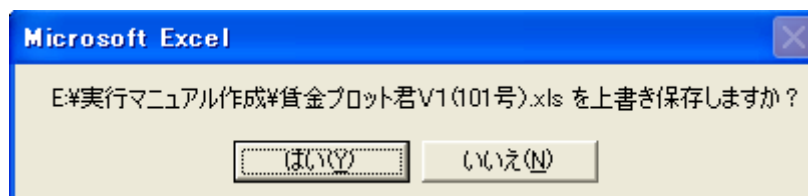




Windows8 の Excel2013 では、左のメッセージが出てくることがあるが、「OK」を押せば消えて、計算が継続できる。



「はい (Y)」: 賃金プロット君 V1 のモデル賃金表をクリアし、計算する。
「いいえ (N)」: クリアしないで計算する。



制度設計3兄弟へのご質問や賃金制度の改訂などのご質問を
お待ちしております。

株式会社オフィス F21
東京都台東区寿 3-20-7-603
〒111-0042 TEL(03)3843-8715 FAX(03)5828-6561
URL:<http://www.officef21.co.jp>
Mail:service@officef21.co.jp
chinginplot@officef21.co.jp

(注) 当ファイル使用による損害賠償限度額は販売額をもって上限とします。

水準設計シート

平成25年10月1日
サンプル法人

基本項目	等級	支給可否	1	2	3	4	5	6	7									
			1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級	6 等級	7 等級									
基本項目	1 基準役職																	
	2 基準年齢		18	20	22	26	32	44	52									
	3 基準勤続		0	2	4	8	14	26	34									
	4 基準号数		1	1	1	1	1	32	34									
	5 職種区分		2	2	2	2	2	1	1									
	6 (職種名)		職種群 2	職種群 2	職種群 2	職種群 2	職種群 2	職種群 1	職種群 1									
賃金項目	7																	
	8																	
	9																	
	賃金項目																	
基本給	1 本給	+	90,000	97,700	107,780	132,020	175,940	283,730	362,870									
	2 職責給	+	8,000	14,500	19,500	26,000	30,500	35,000	50,000									
	3	+																
	4																	
手当	小計		98,000	112,200	127,280	158,020	206,440	318,730	412,870									
	5 特業手当	+	15,000	15,000	15,000	15,000												
	6 役職手当	+					15,000	50,000	100,000									
	7 資格手当	+		1,000	3,000	3,000	10,000											
	8 特別調整手当	+	5,000	10,000	11,000	12,000	15,000	5,000	5,000									
	9 家族手当	+					23,500	25,600	17,000									
	10 住居手当	+	5,000	5,000	5,000	5,000	8,500	8,500	8,500									
	11 夜勤手当	+	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000											
	12 加算手当	+	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000											
	合計		154,000	174,200	192,280	224,020	309,440	407,830	543,370									
水準	現行						290,500											
	差額						18,940											
	目標値					223,500												
	差額					520												
	初任給		151,000	173,500	193,000													
	差額		3,000	700	-720													
	最低賃金比較合計		138,000	158,200	176,280	208,020	269,940	382,230	526,370									
	最低賃金		836	958	1,068	1,260	1,636	2,316	3,190									
	地域最低賃金		707	707	707	707	707	707	707									
	差額		129	251	361	553	929	1,609	2,483									

平成25年10月1日
サンプル法人

本 給 表(試算表)

倍率 等級	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	1	2	3	4	5	6	7
上限号数	101	101	101	76	76	76	51
号差金額	1	700	840	1,010	1,220	1,470	2,130
号差金額	51	580	700	840	1,010	1,470	1,770
号差金額	101	480	580	700	840	1,010	1,470
1	90,000	97,700	107,780	132,020	175,940	228,860	292,580
2	90,700	98,540	108,790	133,240	177,410	230,630	294,710
3	91,400	99,380	109,800	134,460	178,880	232,400	296,840
4	92,100	100,220	110,810	135,680	180,350	234,170	298,970
5	92,800	101,060	111,820	136,900	181,820	235,940	301,100
6	93,500	101,900	112,830	138,120	183,290	237,710	303,230
7	94,200	102,740	113,840	139,340	184,760	239,480	305,360
8	94,900	103,580	114,850	140,560	186,230	241,250	307,490
9	95,600	104,420	115,860	141,780	187,700	243,020	309,620
10	96,300	105,260	116,870	143,000	189,170	244,790	311,750
11	97,000	106,100	117,880	144,220	190,640	246,560	313,880
12	97,700	106,940	118,890	145,440	192,110	248,330	316,010
13	98,400	107,780	119,900	146,660	193,580	250,100	318,140
14	99,100	108,620	120,910	147,880	195,050	251,870	320,270
15	99,800	109,460	121,920	149,100	196,520	253,640	322,400
16	100,500	110,300	122,930	150,320	197,990	255,410	324,530
17	101,200	111,140	123,940	151,540	199,460	257,180	326,660
18	101,900	111,980	124,950	152,760	200,930	258,950	328,790
19	102,600	112,820	125,960	153,980	202,400	260,720	330,920
20	103,300	113,660	126,970	155,200	203,870	262,490	333,050
21	104,000	114,500	127,980	156,420	205,340	264,260	335,180
22	104,700	115,340	128,990	157,640	206,810	266,030	337,310
23	105,400	116,180	130,000	158,860	208,280	267,800	339,440
24	106,100	117,020	131,010	160,080	209,750	269,570	341,570
25	106,800	117,860	132,020	161,300	211,220	271,340	343,700
26	107,500	118,700	133,030	162,520	212,690	273,110	345,830
27	108,200	119,540	134,040	163,740	214,160	274,880	347,960
28	108,900	120,380	135,050	164,960	215,630	276,650	350,090
29	109,600	121,220	136,060	166,180	217,100	278,420	352,220
30	110,300	122,060	137,070	167,400	218,570	280,190	354,350
31	111,000	122,900	138,080	168,620	220,040	281,960	356,480
32	111,700	123,740	139,090	169,840	221,510	283,730	358,610
33	112,400	124,580	140,100	171,060	222,980	285,500	360,740
34	113,100	125,420	141,110	172,280	224,450	287,270	362,870
35	113,800	126,260	142,120	173,500	225,920	289,040	365,000
36	114,500	127,100	143,130	174,720	227,390	290,810	367,130
37	115,200	127,940	144,140	175,940	228,860	292,580	369,260
38	115,900	128,780	145,150	177,160	230,330	294,350	371,390
39	116,600	129,620	146,160	178,380	231,800	296,120	373,520
40	117,300	130,460	147,170	179,600	233,270	297,890	375,650
41	118,000	131,300	148,180	180,820	234,740	299,660	377,780
42	118,700	132,140	149,190	182,040	236,210	301,430	379,910
43	119,400	132,980	150,200	183,260	237,680	303,200	382,040
44	120,100	133,820	151,210	184,480	239,150	304,970	384,170
45	120,800	134,660	152,220	185,700	240,620	306,740	386,300
46	121,500	135,500	153,230	186,920	242,090	308,510	388,430
47	122,200	136,340	154,240	188,140	243,560	310,280	390,560
48	122,900	137,180	155,250	189,360	245,030	312,050	392,690

2013/11/21

賃金制度設計支援君V1(windows8)

- ©オフィスF21 -

本 給 表(試算表)

倍率 等級	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	1	2	3	4	5	6	7
上限号数	101	101	101	76	76	76	51
号差金額	1	700	840	1,010	1,220	1,470	2,130
号差金額	51	580	700	840	1,010	1,470	1,770
号差金額	101	480	580	700	840	1,010	1,470
49	123,600	138,020	156,260	190,580	246,500	313,820	394,820
50	124,300	138,860	157,270	191,800	247,970	315,590	396,950
51	125,000	139,700	158,280	193,020	249,440	317,360	399,080
52	125,580	140,400	159,120	194,030	250,660	318,830	
53	126,160	141,100	159,960	195,040	251,880	320,300	
54	126,740	141,800	160,800	196,050	253,100	321,770	
55	127,320	142,500	161,640	197,060	254,320	323,240	
56	127,900	143,200	162,480	198,070	255,540	324,710	
57	128,480	143,900	163,320	199,080	256,760	326,180	
58	129,060	144,600	164,160	200,090	257,980	327,650	
59	129,640	145,300	165,000	201,100	259,200	329,120	
60	130,220	146,000	165,840	202,110	260,420	330,590	
61	130,800	146,700	166,680	203,120	261,640	332,060	
62	131,380	147,400	167,520	204,130	262,860	333,530	
63	131,960	148,100	168,360	205,140	264,080	335,000	
64	132,540	148,800	169,200	206,150	265,300	336,470	
65	133,120	149,500	170,040	207,160	266,520	337,940	
66	133,700	150,200	170,880	208,170	267,740	339,410	
67	134,280	150,900	171,720	209,180	268,960	340,880	
68	134,860	151,600	172,560	210,190	270,180	342,350	
69	135,440	152,300	173,400	211,200	271,400	343,820	
70	136,020	153,000	174,240	212,210	272,620	345,290	
71	136,600	153,700	175,080	213,220	273,840	346,760	
72	137,180	154,400	175,920	214,230	275,060	348,230	
73	137,760	155,100	176,760	215,240	276,280	349,700	
74	138,340	155,800	177,600	216,250	277,500	351,170	
75	138,920	156,500	178,440	217,260	278,720	352,640	
76	139,500	157,200	179,280	218,270	279,940	354,110	
77	140,080	157,900	180,120				
78	140,660	158,600	180,960				
79	141,240	159,300	181,800				
80	141,820	160,000	182,640				
81	142,400	160,700	183,480				
82	142,980	161,400	184,320				
83	143,560	162,100	185,160				
84	144,140	162,800	186,000				
85	144,720	163,500	186,840				
86	145,300	164,200	187,680				
87	145,880	164,900	188,520				
88	146,460	165,600	189,360				
89	147,040	166,300	190,200				
90	147,620	167,000	191,040				
91	148,200	167,700	191,880				
92	148,780	168,400	192,720				
93	149,360	169,100	193,560				
94	149,940	169,800	194,400				
95	150,520	170,500	195,240				
96	151,100	171,200	196,080				
97	151,680	171,900	196,920				

本 給 表(試算表)

倍率 等級	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
	1	2	3	4	5	6	7
上限号数	101	101	101	76	76	76	51
号差金額	1	700	840	1,010	1,220	1,470	2,130
号差金額	51	580	700	840	1,010	1,220	1,770
号差金額	101	480	580	700	840	1,010	1,470
98	152,260	172,600	197,760				
99	152,840	173,300	198,600				
100	153,420	174,000	199,440				
101	154,000	174,700	200,280				
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							

所定内賃金モデル賃金表

平成25年10月1日
サンプル法人

1 等級 職種区分 2 職種群 2

適用区分 等号		職種区分				職種区分				手当				合計
		本給 honkyu	職責給 AREA1	基本給	合計	特業手当 AREA2	役職手当 AREA3	資格手当 AREA8 key1 5	特別調整手当 AREA6	家族手当 AREA9 key1	住居手当 AREA10 key1	夜勤手当 AREA4	加算手当 AREA5	
key1	key2	支給率 +	+	+	+	4	+	+	+	+	+	+	+	金額領域 探索領域 付与上限等級 支給率 金額加算
年齢	勤続	1	101	5										
18	1 - 1	90,000	8,000		98,000	15,000			5,000		5,000	16,000	15,000	154,000
20	2 1 - 11	97,000	8,000		105,000	15,000		1,000	5,000		5,000	16,000	15,000	162,000
22	4 1 - 21	104,000	8,000		112,000	15,000		3,000	5,000		5,000	16,000	15,000	171,000
25	7 1 - 36	114,500	8,000		122,500	15,000		3,000	5,000		5,000	16,000	15,000	181,500
28	10 1 - 51	125,000	8,000		133,000	15,000		8,000	5,000	17,000	8,500	16,000	15,000	217,500
30	12 1 - 61	130,800	8,000		138,800	15,000		8,000	5,000	23,500	8,500	16,000	15,000	229,800
33	15 1 - 76	139,500	8,000		147,500	15,000		10,000	5,000	25,600	8,500	16,000	15,000	242,600
35	17 1 - 86	145,300	8,000		153,300	15,000		10,000	5,000	25,600	8,500	16,000	15,000	248,400
38	20 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	25,600	8,500	16,000	15,000	257,100
40	22 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	25,600	8,500	16,000	15,000	257,100
43	25 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	25,600	8,500	16,000	15,000	257,100
45	27 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	25,600	8,500	16,000	15,000	257,100
48	30 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	23,500	8,500	16,000	15,000	255,000
50	32 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	23,500	8,500	16,000	15,000	255,000
53	35 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	17,000	8,500	16,000	15,000	248,500
55	37 1 - 101	154,000	8,000		162,000	15,000		10,000	5,000	17,000	8,500	16,000	15,000	248,500
58	40 1 - 101	149,380	8,000		157,380	15,000		10,000	5,000	17,000	8,500	16,000	15,000	243,880

所定内賃金モデル賃金表

平成25年10月1日
サンプル法人

2 等 級 2 職 種 群 2

適用区分				職種区分				職種区分				職種区分				合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
key1	key2	年齢	勤続	2	101	5	基本給			合計	手当																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
							本給 honkyu	職責給 AREA1	+		2	+	4	特業手当 AREA2	役職手当 AREA3		資格手当 AREA8 key1 5	特別調整手当 AREA6	家族手当 AREA9 key1	住居手当 AREA10 key1	夜勤手当 AREA4 5	加算手当 AREA5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
							支給率 +		+ <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

所定内賃金モデル賃金表

平成25年10月1日
サンプル法人

3 等 級 職 種 区 分 2 職 種 群 2

適用区分			職種区分			職種区分			職種区分			職種区分			職種区分			合計	
key1	key2	年齢	勤続	3	101	5	基本給			合計	特業手当 AREA2 4	役職手当 AREA3 +	資格手当 AREA8 key1 5	特別調整手当 AREA6 +	家族手当 AREA9 key1 +	住居手当 AREA10 key1 +	夜勤手当 AREA4 5		加算手当 AREA5 +
							2	+	2										
																			金額領域
																			探索領域
																			付与上限等級
																			支給率
																			金額加算
																			</

成績別所定内賃金モデル賃金表

平成25年10月1日
サンプル法人

B5(高卒) 職種区分 2 職種群 2

適用区分			職種区分			職種区分			職種区分							合計
key1	key2	等号	基本給			合計	特業手当 AREA2 4	役職手当 AREA3 5	資格手当 AREA8 key1 5	特別調整手当 AREA6 2	家族手当 AREA9 key1 +	住居手当 AREA10 key1 +	夜勤手当 AREA4 5 +	加算手当 AREA5 2		
			本給 honkyu 支給率 +	職責給 AREA1 2 +												
年齢	勤続	1 101 5														
18	1 - 1		90,000	8,000		98,000	15,000			5,000		5,000	16,000	15,000		
20	2 1 - 11		97,000	8,000		105,000	15,000		1,000	5,000		5,000	16,000	15,000		
22	4 2 - 10		105,260	14,500		119,760	15,000		3,000	10,000		5,000	16,000	15,000		
25	7 3 - 12		118,890	19,500		138,390	15,000		3,000	11,000		5,000	16,000	15,000		
28	10 3 - 27		134,040	19,500		153,540	15,000		8,000	11,000	17,000	8,500	16,000	15,000		
30	12 4 - 11		144,220	26,000		170,220	15,000		8,000	12,000	23,500	8,500	16,000	15,000		
33	15 4 - 26		162,520	26,000		188,520	15,000		10,000	12,000	25,600	8,500	16,000	15,000		
35	17 4 - 36		174,720	26,000		200,720	15,000		10,000	12,000	25,600	8,500	16,000	15,000		
38	20 4 - 51		193,020	26,000		219,020	15,000		10,000	12,000	25,600	8,500	16,000	15,000		
40	22 5 - 20		203,870	29,000		232,870		15,000	10,000	13,000	25,600	8,500	16,000	15,000		
43	25 5 - 35		225,920	29,000		254,920		15,000	10,000	13,000	25,600	8,500	16,000	15,000		
45	27 5 - 45		240,620	29,000		269,620		15,000	10,000	13,000	25,600	8,500	16,000	15,000		
48	30 5 - 60		260,420	29,000		289,420		15,000	10,000	13,000	23,500	8,500	16,000	15,000		
50	32 5 - 70		272,620	29,000		301,620		15,000	10,000	13,000	23,500	8,500	16,000	15,000		
53	35 5 - 76		279,940	29,000		308,940		15,000	10,000	13,000	17,000	8,500	16,000	15,000		
55	37 5 - 76		279,940	29,000		308,940		15,000	10,000	13,000	17,000	8,500	16,000	15,000		
58	40 5 - 76		271,542	29,000		300,542		15,000	10,000	13,000	17,000	8,500	16,000	15,000		

役職 別所定内賃金プロット図

サンプル

